

住んでよかった 住んでみたい町



2004
(平成16年)

4

広報 せいだん

題字は直原玉青氏



卒業おめでとう

三月十二日に御原・辰美中学校で、二十四日に町内の各幼稚園と各小学校で、二十七日には松帆保育園で、卒業式・卒園式が行われました。

御原中学校では、式が終わり校舎から巣立つ卒業生を、温かく見送る在校生と教師の姿が見受けられました。

今月の主な内容

平成16年度予算とその要旨
松帆小学校体育館が完成
辰美小学校の校章が決定
飼い犬への巡回予防注射
西淡町合併史－経済基盤の大整備－
「総額表示方式」がスタート
16年度工事の発注見通し一覧表

(この用紙は再生紙を使用しております。)



平成十六年度一般会計

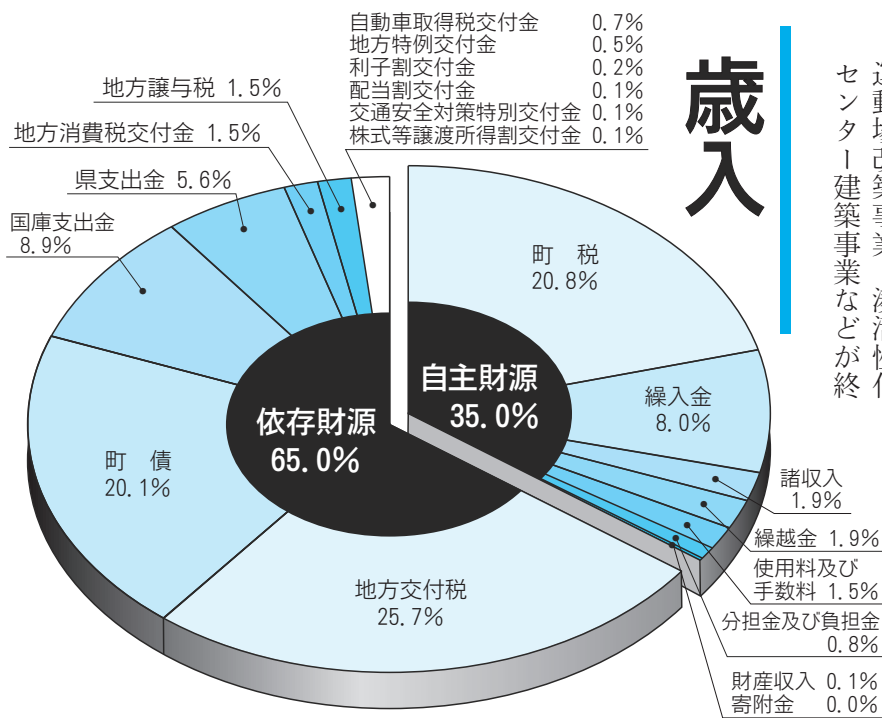
六十三億三千四百万円

〔対前年度比三・七％増〕

一般会計予算の歳入・歳出の総額は、前年度に比べ二億二千四百万円増（三・七％増）となる六十三億三千四百万円となっています。これは、辰美小学校用地造成事業、松帆小学校屋内運動場改築事業、湊活性化センター建築事業などが終

了したものの、辰美小学校校舎・屋内運動場・プール・付帯施設建築事業、町営住宅整備事業、下水道事業特別会計繰入金などの事業費が増加したことなどによるものです。

歳入



一般会計歳入 63億3,400万円

(単位：千円)

平成16年度一般会計予算歳入

自主財源	町税	1,319,700
	繰入金	507,237
	諸収入	123,630
	繰越金	120,000
	使用料及び手数料	99,141
	分担金及び負担金	54,857
	財産収入	2,940
	寄附金	2
	小計	2,227,507
依存財源	地方交付税	1,630,000
	町債	1,272,000
	国庫支出金	562,852
	県支出金	353,541
	地方消費税交付金	100,000
	地方譲与税	95,000
	自動車取得税交付金	44,000
	地方特例交付金	31,000
	利子割交付金	12,000
	配当割交付金	2,600
	交通安全対策特別交付金	2,000
株式等譲渡所得割交付金	1,500	
小計	4,106,493	
計	6,334,000	

歳入 交付税等財源不足を 町債発行と基金の取崩し に対応

歳入で最も多いのは、地方交付税の十六億三千万円（対前年度比五・八％減）、次いで町税の十三億一千九百七十万円（同〇・六％減）となっています。これは、普通交付税が国の改革（全国地方交付税総額が六・五％減）により減少。また、町税は、町民税個人、法人が景気の低迷により減少しています。

以下、町債十二億七千二百万円（同四・四％減）、国庫支出金五億六千二百八十五万二千円（同七十一・一％増）、繰入金五億七百二十三万七千円（同四十二・九％増）、県支出金三億五千三百五十四万一千円（同〇・九％増）、諸収入一億二千三百六十三万円（同四・四％増）などとなっております。

財政用語の説明

- ◆**歳入** 町民税、固定資産税、軽自動車税、町たばこ税など繰入金 特別会計から収入するお金および基金(町の預金の取り崩し金)
- ◆**諸収入** 他の項目に該当しない収入(町預金利子、貸付金元利収入、雑入など)
- ◆**地方交付税** 一定の基準により国が町に交付する税
- ◆**町債** 町が事業を行うために借りるお金
- ◆**県支出金** 県が特定の事務・事業などに対し交付する負担金や補助金など
- ◆**国庫支出金** 国が特定の事務・事業などに対し交付する負担金や補助金
- ◆**(歳出)**
- ◆**教育費** 小・中学校、幼稚園、生涯学習に使う費用
- ◆**公債費** 町の借金を返す費用
- ◆**総務費** 町の全般的な管理事務、企画調整事務、財政、情報関係、選挙、徴税などに使う経費
- ◆**民生費** 福祉の増進に使う費用。老人、障害者、児童福祉など欠かせないもの
- ◆**土木費** 道路、橋、河川、排水、住宅関係にかかる費用
- ◆**農林水産業費** 農業、林業、水産業の振興に使う費用
- ◆**衛生費** 健康づくりのための住民健診、予防注射、清掃関係などの費用
- ◆**消防費** 安全を守る消防、防災に使う費用
- ◆**商工費** 商工業、観光の振興に使う費用
- ◆**議会費** 議会の運営に使う費用
- ◆**諸支出金** 財産取得、各基金へ積み立てる費用

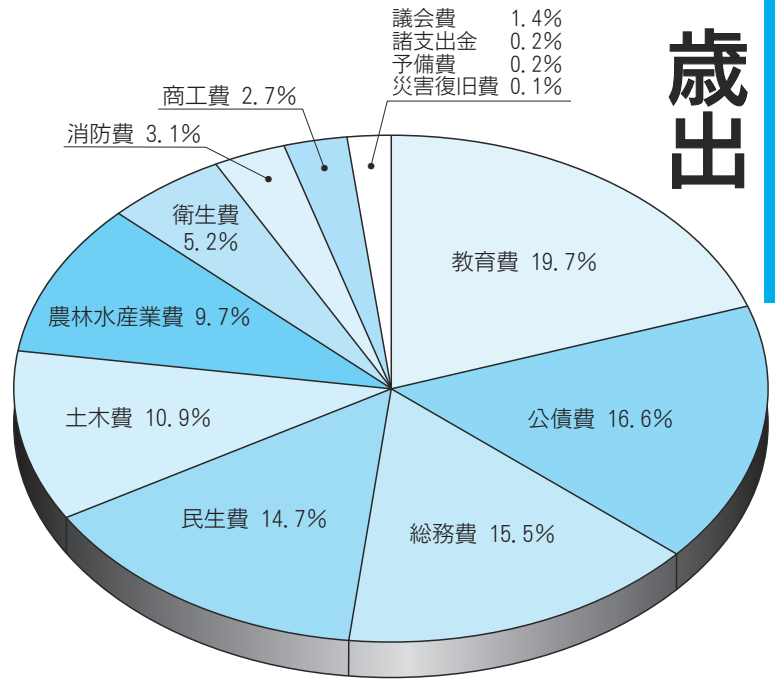


主な建設事業関係は、合併推進事業（電算システム統合等）、エレベーター設置事業（以上総務費）、県営防災ダム事業、家畜ふん処理施設事業、県営丸山漁港修築事業、水産業生産加工流通施設整備事業、治山対策事業、農・漁業集落排水

事業（特別会計繰出金）（以上農林水産業費）、町営住宅整備事業、道路新設改良事業（倭文線他十一路線）、排水路整備事業（北浜排水路他三排水路）、河川維持工事（江川他二河川）、公共下水道事業（特別会計繰出金）（以上土木費）、辰美小学校校舎

歳出

辰美小開校に向けた整備や生活環境基盤の整備を推進



一般会計歳出 63億3,400万円



▲辰美小学校の模型

・屋内運動場・プール・付帯施設建築事業、文化財整備事業（以上教育費）などとなっております。
また、建設事業以外の主な新規事業は、次のとおりです。
町広報紙データ化事業、閉町記念誌「西淡町のあゆみ」制作（以上総務費）、バイオマス利活用フロンティア整備事業調査、学校給食用米穀購入助成事業、地籍調査座標データ変換事業（以上農林水産業費）、空き店舗活用支援事業、若手事業後継者育成事業、商店街整備事業（街路灯）（以上商工費）、緊急雇用対策事業（小学校障害児学級教諭補助員）（以上教育費）などとなっております。

(単位：千円)

平成16年度一般会計予算歳出		
教育費		1,249,206
公債費		1,051,016
総務費		979,390
民生費		929,190
土木費		693,336
農林水産業費		616,442
衛生費		329,194
消防費		195,449
商工費		173,043
議会費		92,059
諸支出金		13,373
予備費		10,000
災害復旧費		2,302
計		6,334,000

教育費 100,979円	公債費 84,958円	総務費 79,168円	民生費 75,110円
土木費 56,045円	農林水産業費 49,830円	衛生費 26,610円	消防費 15,799円
商工費 13,988円	議会費 7,442円	平成16年度予算を町民1人あたりに換算すると 512,004円 になります。	



町長だよ

西淡町最後の年 十六年度予算の要旨 『住んでよかった住んでみたい町西淡』の実現に向け

平成十七年一月十一日の三原郡四町合併による「南あわじ市」誕生まで残りあと十か月となり、西淡町としては、最後の予算編成・予算提案となるだけに、私自身、感慨深いものがあります。当然これまでの山積する諸課題を解決・解消するべく、少なくともその方向性を示さなければなりませんし、新市発足までにやらなければならないことが多々あります。

平成十八年度まで継続されますから、新市においても同様の状況が続くものと思われまます。一部で「合併までに」という声があります。これが費用効果なり、健全な行財政運営を度外視した意見であるとするれば、合併についての錯誤が生じており、新市が健やかに誕生するためにも、そうした錯誤の解消に努めなければなりません。

この三年間、行財政改革をスローガンに、私たち特別職自ら報酬をカットしてきたところであります。合併が目前に迫っている時点で何故続行しているのかを、ご理解いただきたいと思います。

また、その声が地域課題なりを、現在だれよりも把握している私たちの責任において解決すべきという意見であるとすれば、その通りでございます。

以上のような認識のもとに、「住んでよかった住んでみたい町西淡」の実現に向けて、平成十六年度は総予算額百四十三億七千七百六十一万六千円の予算編成をいたしました。

住んでみたい自然のまち

名勝慶野松原をはじめ、町内で松林を保全すべき主要な場所について各種防除を行います。全国各地の松林が松喰い虫等により被害を蒙っているなか、その保全に努め、その活動を全国的に情報発信する先駆的役割を担っていると認識しています。

住んでみたい健康のまち

保健・福祉・医療の充実を図ってまいります。これまで、障害を持った方々、高齢等で足の不自由あるいは弱い方々にご迷惑をおかけしておりましたが、新年度中に町民センターにエレベーターを設置することにしたしております。また、

これまでは、町女性会の皆さんにお世話になり、町内七会場で実施してきた敬老



住んでみたい活力のまち

農林水産業、瓦産業、商業・観光業、それぞれが町の顔であるのが西淡町の特色です。新年度は、特に空き店舗活用支援事業をおこし、地域における街の賑わいや活気の創出を図る考えです。

住んでみたい文化のまち

新年度では、特に地区公民館と地区コミュニティの充実のあり方、また、幼児教育のあり方、辰美小学校創設に伴う旧小学校跡地利用のあり方の方向を決定したいと考えています。

住んでみたい便利のまち

道路維持、道路新設改良については、限られた財源のなかで、少しでも継続性を打ち出す工夫をさせていただきます。よろしくお願いいたします。

住んでみたい協働のまち

地域活動については、合併をふまえ、特に前述した地区コミュニティの充実を図ってまいります。

薨街なみ奨励事業については、第二期が十五年度まででしたが、合併を踏まえ、更に一年間延長します。また、住宅のストック活用計画に基づいての町営住宅の建設をはじめ、潤いのある生活環境、生活基盤の整備を図ってまいります。

西淡町長 長江 和幸

今回の措置は、基本的に

今年度の措置は、基本的に